

鵜沼地区生活環境協議会 事業のご紹介

～緑と海と人が輝くまち鵜沼～

鵜沼地区生活環境協議会

鈴木 孝俊

2023年10月25日

鵜沼地区の特徴

- 人口:約60,000人
(2023年4月現在 文書統計課 統計年報より抜粋)
- 面積:5.61km²(全市の8.1%)
- 歴史:古くは、皇大神宮を中心に北西部に集落が集中していたが、明治以降、鉄道の開通を機に、別荘地、住宅地として開発が進んだ。



・その後の鵜沼

- ▶JR、小田急電鉄、江ノ島電鉄の8つの駅
- ▶藤沢駅南口周辺は商業地帯



湘南海岸公園に立つ「平和の像」



鵜沼蓮池



鵜沼市民センター

▶サーフィンやビーチバレー等、日本の発祥の地として、
多くの海水浴客が訪れる鵜沼海岸



サーフィンを楽しむ人々



ビーチバレーを楽しむ人々

年間事業

4月 総会

江の島・片瀬、鵜沼海岸クリーン活動

5月 ゴミゼロクリーンキャンペーン

9月 鵜沼地区単独海岸清掃

10月 公民館まつりへの参加

11月 藤沢市一日清掃

視察研修会

1月 情報交換会

2月 生活環境のつどい



江の島・片瀬、鵜沼海岸クリーン活動①

- ・片瀬地区との合同事業、4月開催
- ・39町内会自治会、500名前後の参加者



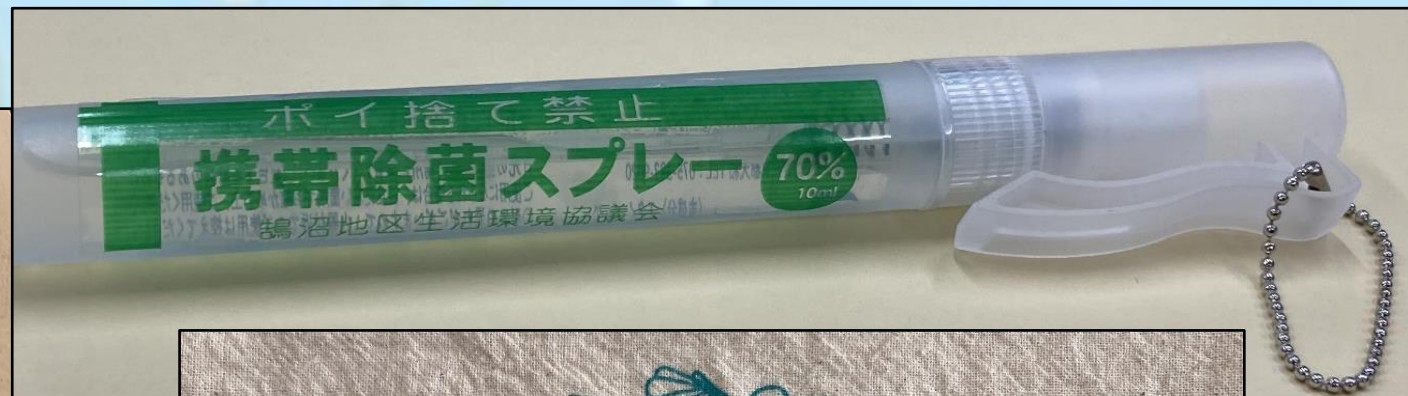
江の島・片瀬、鵜沼海岸クリーン活動②

- ・可燃ごみ 約200kg、不燃ごみ 約100kg
- ・市長が閉会の挨拶



江の島・片瀬、鵜沼海岸クリーン活動③

- ・啓発物品として、エコバックや、コロナ禍では携帯用除菌スプレーを配布。



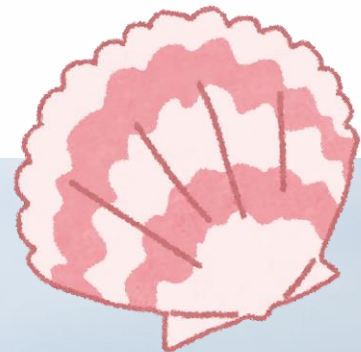
ゴミゼロクリーンキャンペーン①

- ・39町内会自治会、450名前後の参加者
- ・受付後、ブルーのタオルと軍手を配布



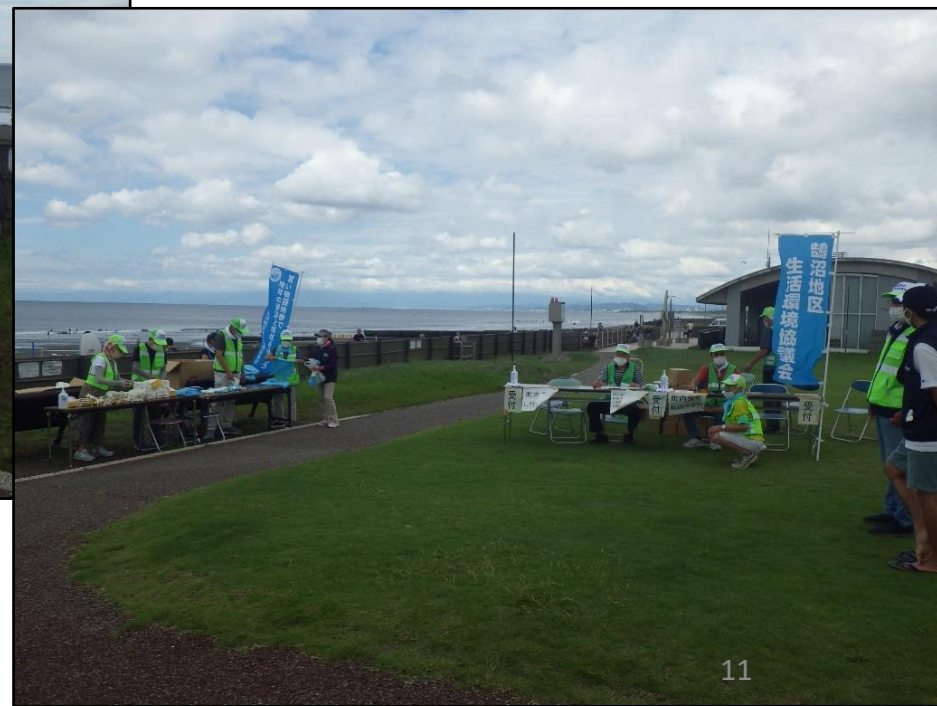
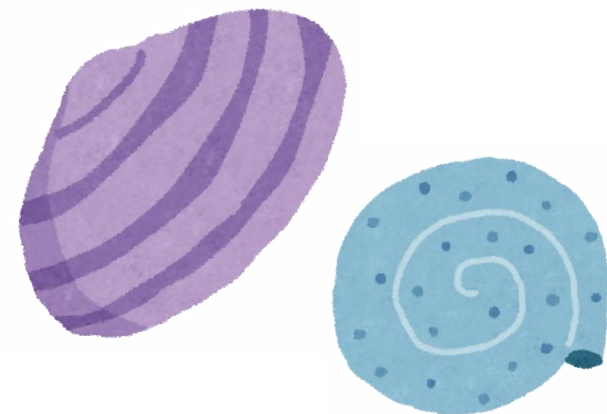
ゴミゼロクリーンキャンペーン②

- ・ 鶴沼地区は、引地川左岸を担当
- ・ 海岸清掃終了後、冷えたドリンクを参加者に配布



鵜沼地区単独海岸清掃①

- ・9月上旬、海水浴シーズンを終えた後の海岸を清掃
- ・39町内会自治会、350名前後の参加者





鵜沼地区単独海岸清掃

～皆様のご参加をお待ちしております～

回覧

海水浴シーズンを終えた鵜沼海岸の清掃を次のとおり実施いたします。多くの皆様のご参加をお願いいたします。



- 1 日 時 2023年(令和5年)9月9日(土)
午前9時45分集合(小雨決行)
作業時間 午前10時から約40分間

※ 荒天の場合は、中止となります。(順延はありません)

実施の有無は、こちらの二次元コードにアクセスしてご確認ください。

<https://forms.gle/ssTXbLz9xw2naZLG7>



- 2 受付場所 県立湘南海岸公園 平和の像前
(鵜沼海岸1-17 裏面をご参照ください)

3 連絡・注意事項

- 受付は各自をお願いします。その際、軍手とタオルを配布します。
- ごみの収集用として、各自袋2枚(ご家庭にある不要な袋)をお持ちください。
- 清掃終了後、飲み物と参加記念品(家庭用指定収集袋 小袋10リットル相当)をお渡しします。

◎事務局 鵜沼市民センター 地域づくり担当 電話(33)2001

鵜沼地区生活環境協議会

鵜沼地区単独海岸清掃②

- ・希望者にザルを貸し出し、マイクロプラスチックを収集



鵜沼地区
生活環境協議会

公民館まつりへの参加①

- ・毎年公民館まつりにて、ペットボトル飲料を販売し、本協議会の活動を周知。



公民館まつりへの参加②

・パネル展示にて、本協議会の活動内容をPR。

昨年度は、雑紙分別袋を新聞紙で作る工程も展示した。



一日清掃デーへの参加

- ・全市一斉で、市内の道路・公園等にあるごみを拾う運動。
- ・鶴沼地区での参加者は約800名。



視察研修会①

- ・昨年11月 山梨県 富士山科学研究所を訪問。
研究員による「SDGs(持続可能な開発目標)について」を学んだ。



視察研修会②

・森の中を歩きながら、富士山の成り立ちや、その森で生きる動植物について、クイズをまじえながら学んだ。富士山ふもとの自然に触れたり、観察を行った。



情報交換会①

- ・1月 環境衛生部長を中心に市環境部職員とともに地区内の環境問題についての意見交換会を行う

令和4年度

★環境事業センター

- ①間違っ出されたごみへの対応
ごみの正しい出し方
- ②不法投棄問題
- ③収集員が困っていること
- ④コロナ禍での対応、実際に収集員が被害を受けたか

★環境総務課

プラスチック削減と食品ロスに向けた藤沢市の取り組み



情報交換会②



以前には、神奈川県産業労働局の方を講師にお招きし、水素エネルギー普及の取り組みについて講演していただいた。講演後、FCV(燃料電池自動車)の見学を行った。



生活環境のつどい

・2月 地区の方々を対象に、生活環境について考える契機づくりとして、講演会、意見交換会を行う。



★令和4年度

講師：下水道総務課

内容：藤沢市公共下水道事業の概要
藤沢市の浸水対策

東京2020オリンピック プレ・グリーンキャンペーン①

・東京2020オリンピックの大会期間中に「おもてなし」としてグリーンキャンペーンを行うため、試行的に2019年にプレ・グリーンキャンペーンを実施



東京2020オリンピック フレクグリーンキャンペーン②

- ・片瀬江ノ島駅に集合し、ごみを拾いながら江ノ島を往復。



令和2年度 秋の褒章受章(緑綬)



～終わりに～



・海岸清掃は、ごみ拾いだけが目的ではなく、お互いの顔を確認め合う、コミュニケーションの場所作りとなっている。それが鵜沼の魅力であり、海岸清掃が長く続いている理由のひとつ。

・現在、理事が18名と少なく、今後は組織の拡充をしていきたい。また、環境を守る者として、どうやって若い人に参加してもらうかが課題。

鵜沼地区生活環境協議会

鵜沼地区
生活環境協議会

みんなで守ろう
美しい景観、美しい町

ご清聴ありがとうございました

